

ジャガイモに関する次の記述のうち、間違っているのはどれか。

1. 原産地は、南アメリカのアンデス山系の高地（標高 4,000～5,000m）といわれている。
2. ジャガイモは冷涼な気候に適し、栽培期間が短く、寒冷地を中心に比較的安定した収量が得られるため、日本各地で救荒作物として栽培されるようになった。
3. ジャガイモはナス科に属し、地下部の塊茎を食用とする。成分には、脂質を多く含むほか、カリウムやビタミンB1、ビタミンCの含有量も多い。
4. 大きいたねいもは、1片に2～3個の芽が残るように、頂部と基部を結ぶ線で切断する。
5. 塊茎は光に当たることで表皮が緑色に変色する。緑化すると、人体に有害なソラニンが増加する。ソラニンは芽が成長を開始すると芽のまわりで増加する。